



救急車の到着が遅れる！ __西日本防災システム

2018 05 13

奈良県でこんな事件があったようです

NBS 119

2016年2月、奈良県天理市の男性が急性心筋梗塞を発症しました。一緒に居た奥さんが119番通報をした際、橿原市の指令センターの職員が住所の入力を誤ったため、救急車の到着が約10分遅たようです。

到着前に男性は心肺停止の状態に陥り、約2週間後低酸素脳症で死亡したそうです。男性の遺族は「救急車の到着が遅れなければ死亡しなかった」と主張して、4月に奈良県広域消防組合を相手取り、3700万円の損害賠償を求めて提訴したようです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 